

所 属 鳥取県漁業協同組合 福部支所
氏 名 さなだ みゆき
真田 美幸
船 名 さなだまる
真田丸 0.7トン
漁業種類 潜水（アワビ、カキ、ワカメ等）、釣り（修行中）



～夢に向けて「真田丸」一直線～

福部支所の海女の一人である真田さんは、漁師にあこがれてこの世界に飛び込んだ。魚に関係する仕事をしたいと思いは高校時代からあったようだが、テレビで漁師さんが漁をしているのを見て自分も漁師になりたいと本気で思った。

そこでまずは研修生として海女漁について一から学ぼうと考えたが、研修生になるのも一苦労だった、と当時を振り返る。両親を説得し、漁協にも粘り強く通って熱い思いを伝え続けて約半年、やっとのことで研修生になれたそうだ。

今では自分の船もある。その名も「真田丸」。海女漁だけでなく、さらに現在は新たに釣りの修行をしているそうだ

真田さんには2つの夢がある。1つ目は海女仲間を増やすことだ。現在は海女は二人だが、海女仲間を増やして一緒に漁に出たいと話す。2つ目の野望は網を使った漁をすることである。そもそも、漁師になりたいと思っていたこともあり、その思いは捨てられない。今は、野望に向けて修行中である。

～止まってははいられない！？～

真田さんに休日の過ごし方について尋ねると、マラソン、水中でのカメラ、おじいさんの農業の手伝いなど外での活動が多くかなりアクティブ。また普段からアルバイトをしており、漁に出れない日の多い冬にはアルバイトを2つも。漁がない日でも動かずにははいられないのだろう。

（文責：西田 智亮）